

学位被授与者氏名	邵 維慧 (しょう いけい)
論文題目	中華人民共和国憲法思想的研究
論文審査結果の要旨	<p>これまでの研究は、中華人民共和国憲法を一般憲法として捉えるものが多い。即ち、中国憲法を西欧型憲法としての側面から見ている。上記の修士論文は、中華人民共和国憲法はどのように制定、修正をおこなってきたのか、中華人民共和国の政治上ではどのような目的を果たしているのか、どのような形で国家の政治を維持しているのかを明らかにした。本研究により、中華人民共和国憲法と西欧型憲法とは、形式だけ同じであるが、憲法の目的から「党国一体体制」の実質的内容まで、まったく異質的なものであることを究明した。</p> <p>上記の修士論文は、研究目的は明確で、中国特有の憲法であることを理解しながら、その西欧型憲法との相違点を指摘した。中華人民共和国で憲法政治を実現するため、どのような措置をとるべきか、ということも自分なりに提案した。</p> <p>上記の評価を踏まえて、平成 27 年 2 月 13 日、3-320 教室で最終試験を行い、三人の審査委員が厳密に審査した結果、上記の修士論文について「合格」の結論に至った。</p>